

Coffee Market Report

November 2024



INTERNATIONAL
COFFEE
ORGANIZATION

11月のICO複合指標価格 (I-CIP) は上昇軌道に戻った

グリーンコーヒー価格

- 2024年11月のICO複合指標価格 (I-CIP) の月次平均270.72 セント（米国セント/ポンド、以下同様。）で、10月対比8.0%上昇した。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドの11月の価格はそれぞれ10.5%および10.2%上昇して、306.21セントおよび304.98セントに達した。
- コロンビアマイルドおよびアザーマイルドの価格差は、10月の0.28セントから11月は1.24セントに拡大した。
- ロンドンとニューヨークの先物市場の間で測定された2024年11月のアービトラージは前月対比43.9%拡大して62.60セントとなり本年の最大値だった。
- I-CIPの2024年11月ボラティリティは前月対比1.5ポイント縮小して9.5%だった。
- ロブスタのロンドン市場認証在庫は2024年10月から11月にかけて1.8%減少し65万袋だった。一方、アラビカのニューヨーク市場認証在庫は逆の傾向を見せ4.6%増加して95万袋だった。

コーヒーグループ別の輸出量 - 生豆

- 2024年10月の世界の生豆輸出量は995万袋で、前年同月の860万袋に対して15.8%増加した。
- コロンビアマイルドの2024年10月の輸出量は114万袋で、前年同月の92万袋から23.5%増加した。
- アザーマイルドは2024年10月の輸出量は152万袋で、前年同月の139万袋から9.7%増加した。
- ブラジルナチュラルズの2024年10月の生豆輸出量は418万袋で、前年同月の372万袋から12.1%増加した。
- ロブスタの2024年10月の生豆輸出量は311万袋で、前年同月の256万袋から21.6%増加した。

地域別のコーヒー輸出量 - 全形態

- アジアおよびオセアニア地域の2024年10月の輸出量は249万袋で前年同月に対して15.2%増加した。
- アフリカ地域の2024年10月の輸出量は146万袋で前年同月の111万袋に対して31.9%増加した。
- 南米地域の2024年10月の輸出量は669万袋で前年同月に対して12.4%増加した。
- メキシコおよび中米地域の2024年10月の輸出量は50万袋で前年同月の46万袋に対して8.8%増加した。

形態別のコーヒー輸出量

- ソリュブルコーヒーの2024年10月総輸出量は112万袋で2023年10月の102万袋から10.3%増加した。
- 焙煎豆の2024年10月の輸出量は59,539袋で前年同月の59,801袋に対して0.4%減少した。

グリーンコーヒー価格

2024年11月のICOg複合指標価格 (I-CIP) の月次平均は270.72 セントで、10月対比8.0%上昇した。I-CIP の中央値は269.74セントで、価格レンジは241.49～ 310.69セントだった。2024年11月の I-CIPは2023年11月のI-CIPを67.6%上回っており、12か月移動平均は219.02セントだった。(2023年11月のI-CIPは161.53セント)

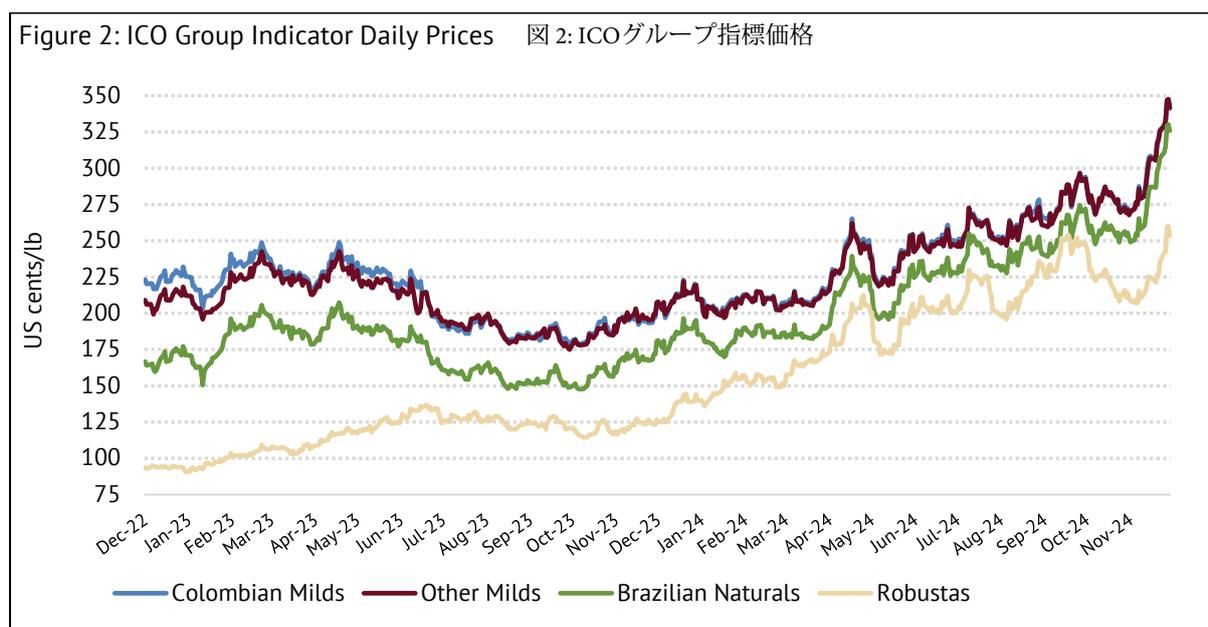


コロンビアマイルドとアザーマイルドの11月の価格は10月対比それぞれ10.5%および10.2%上昇して、306.21セントおよび304.98セントに達した。ブラジルナチュラルも11.6%上昇し285.59セント、また、ロブスタは1.9%上昇し226.11セントだった。ニューヨーク先物市場は10.5%上昇して277.04セントに達し、11月の価格上昇の原動力となった。また、ロンドン先物市場は3.5%上昇して214.43セントだった。

2024年11月のI-CIPは過去最高値を更新し、1977年5月の277.41セント以来の最も高い月次平均を記録した。いくつかの要因が11月を通して価格を押し上げ続けた：

- 中央アメリカが熱帯低気圧「サラ (Sara)」に見舞われ、グアテマラからパナマにかけて大きな被害を受けた。「サラ」は11月14日にホンジュラスとニカラグアの国境近くに上陸し、11月17日までには勢力を弱めて消滅したが、激しい暴風雨はこの地域に甚大な影響を及ぼした。国連人道問題調整事務所 (OCHA) の報告によると、その降雨量は2020年のハリケーン「イータ」と「イオタ」の際に記録されたものに匹敵している。また「サラ」は大雨を引き起こしたことで、交通インフラ、衛生システム、電力サービスに損害を与えたほか、地滑りや洪水を引き起こしたことが報告されている。暴風雨の影響を受けたコーヒー生産地域では、樹葉やチェリーの落下、コーヒー精選施設内での生豆の異常発酵、樹根の枯死、栄養素の吸収低下、ミネラルの浸出、日射量の低下による不均一な成熟や遅れなどの被害が危惧されている。これらの要因により、被害を受けた中米コーヒー生産国では単収の悪化や物流プロセスの混乱を生じる可能性もある。

- 加えて、米国農務省の11月19日報告書がコーヒー供給量に関する懸念をさらに高めた。それによると、ブラジルのコーヒー生産量は今コーヒー年度で約5%、350万袋程度の減少が見込まれると予測した。また、ベトナムでは悪天候によりロブスタの収穫が予定より遅れている。さらに、南米最大の港であるブラジルのサントス港では、港湾インフラとコンテナのアベイラビリティ不足により船積の遅延が続いている。紅海において進行中の地政学的紛争、乾燥気候の影響によるパナマ運河の水位低下が組み合わさり、世界のコーヒーサプライチェーンが影響を受けている。
- EUの森林破壊規制EUDRに関する立法プロセスに対する不確実性により、11月を通じてコーヒー価格には上昇圧力が続いた。2024年11月14日、EU議会はEU森林破壊規制の実施を1年間延期する提案を承認した。11月25日から27日にかけて立法延期を含む修正案は、EU理事会、EU委員会、EU議会の3者間でさらに検討され、11月27日までにEU理事会は延期案を承認し、EU議会においては、「リスクなし（生産国）」カテゴリーの導入など、その他の重要な変更が加えられ、12月3日、EU議会とEU理事会の交渉担当者は、新規則の適用を延期する暫定的な政治合意に達した。これによると、大規模事業者およびトレーダーは2025年12月30日から、また、中小零細企業は2026年6月30日からこの規制の義務を遵守しなければならない。これらの変更が発効するには、合意された文書が理事会と議会の両方で承認されEU官報に掲載される必要がある。これに関連して、ICE Futures Europeはロブスタコーヒー先物契約約款にいくつかの修正を加えた。



コロンビアマイルドとアザーマイルドの11月の価格差は、10月の0.28セントから1.24セントに拡大した。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は3.0%縮小して20.62セントだったが、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は45.2%拡大して80.10セントとなった。一方、アザーマイルドとブラジルナチュラルの価格差は7.6%縮小して19.38セント、アザーマイルドとロブスタの価格差は43.7%拡大して78.87セントだった。ブラジルナチュラルとロブスタの価格差は75.4%拡大し59.48セントだった。

図3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ

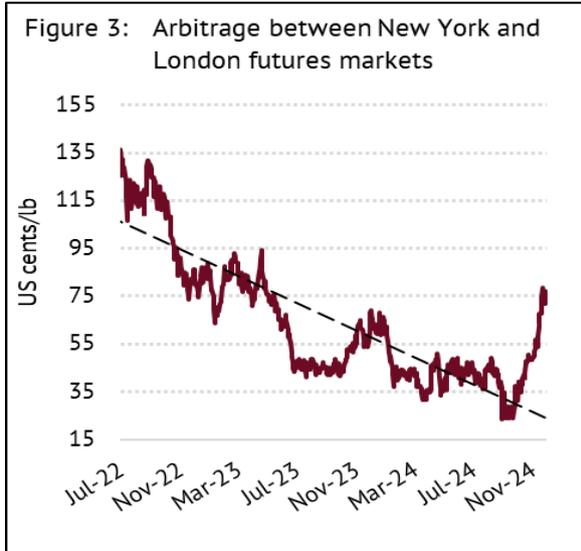
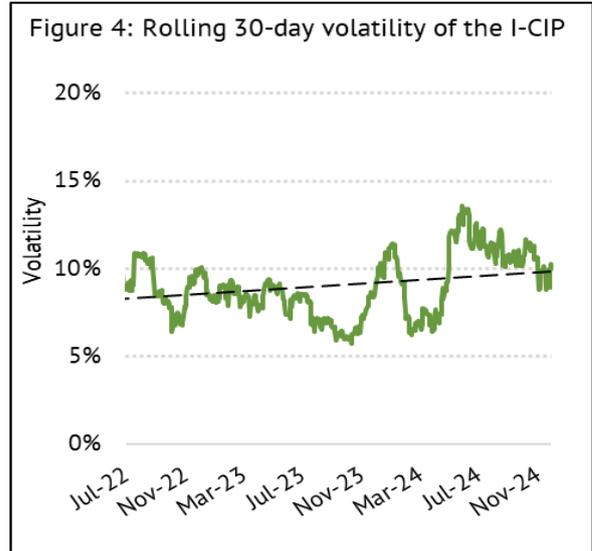
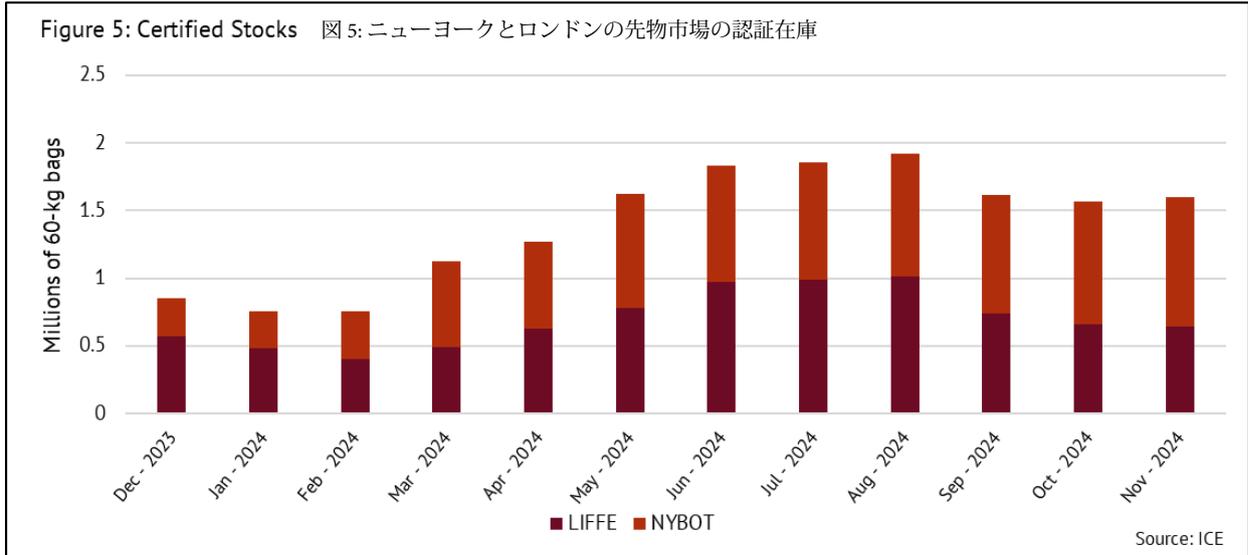


図4: ICO複合指標価格のボラティリティ30日移動平均



ロンドンとニューヨークの先物市場の間で測定された2024年11月のアービトラージは、43.9%拡大して62.60セントとなり11カ月ぶりの高水準を記録した。この急激な動きの要因は、アラビカの価格がロブスタよりもはるかに速いペースで上昇したことによる。

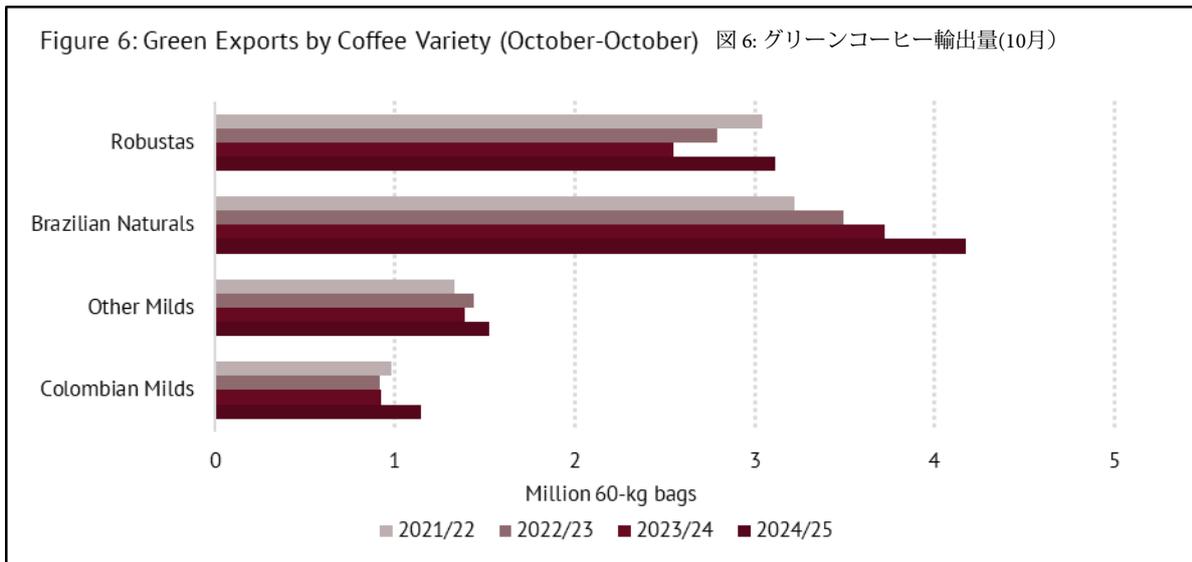
ICO複合指標価格の11月のボラティリティは10月対比1.5ポイント低下し9.5%だった。コロンビアマイルドのボラティリティは1.5ポイント低下した。アザーマイルドのボラティリティは1.5ポイント低下して9.9%だったが、ブラジルナチュラルも同様に1.6ポイント低下して10.5%だった。ロブスタのボラティリティは10.1ポイント低下して1.3%だった。ニューヨーク先物市場のボラティリティは1.7ポイント低下して11.0%となり、ロンドン先物市場のボラティリティも1.5ポイント低下して12.0%だった。



ロブスタコーヒーの11月のロンドン認証在庫は10月から1.8%減少し65万袋で月末を終えた。アラビカのニューヨーク認証在庫は逆の傾向をたどり10月に対して4.6%増加し95万袋だった。

コーヒーグループ別の輸出量 - 生豆

2024年10月の世界のコーヒー生豆輸出量は995万袋で、前年同月の860万袋に対して15.8%増加し、これは12か月連続の増加である。ロブスタとブラジルナチュラルが10月の輸出量増加を牽引しており、この2グループで全体の増加輸出量136万袋の74.1%を占めている。

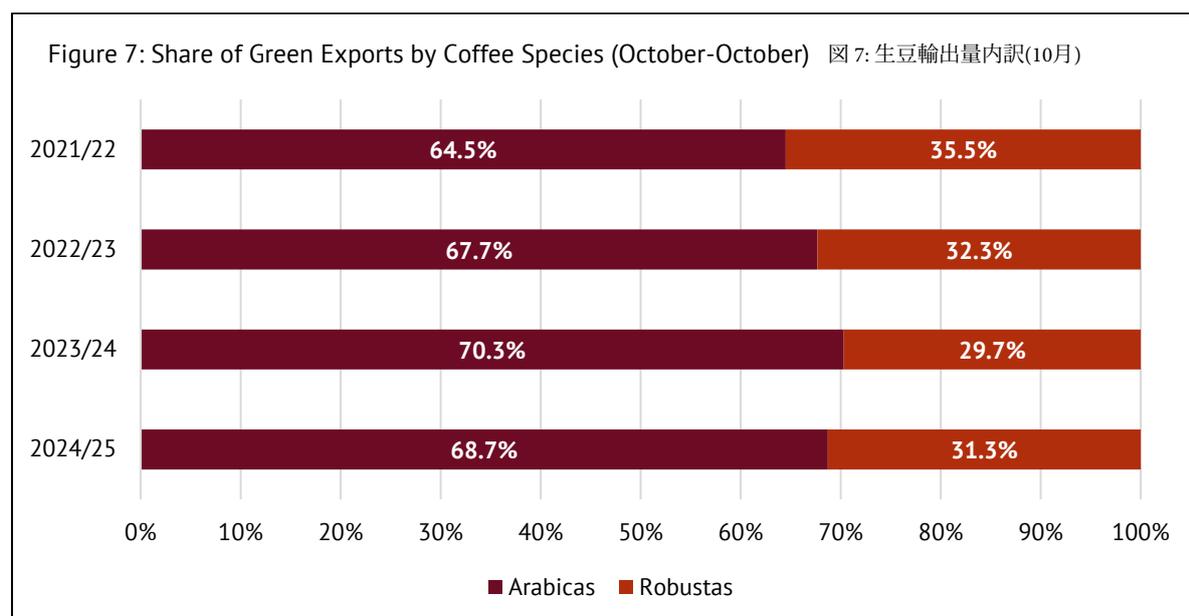


コロンビアマイルドの2024年10月の輸出量は114万袋で、2023年10月の92万袋から23.5%増加した。これは13か月連続の増加である。コロンビアマイルドの3つの生産国（コロンビア、ケニア、タンザニア）すべてが2桁の輸出量増加を示し、特にケニアとタンザニアの輸出量は2倍以上となり、それぞれ192.0%増および109.5%増の83,500袋と96,000袋だった。

アザーマイルドの2024年10月輸出量は152万袋で、前年同月の139万袋から9.7%増加した。エチオピア、メキシコ、ペルーがアザーマイルドの10月の輸出量増加を牽引し、3カ国合わせた増加量は18万袋で、グループ全体の増加量13万袋を超過している。一方、グアテマラ、パプアニューギニア、ウガンダの輸出量を3カ国合計で7万袋減少させており、アザーマイルドグループの輸出量増加を減殺する要因となった。

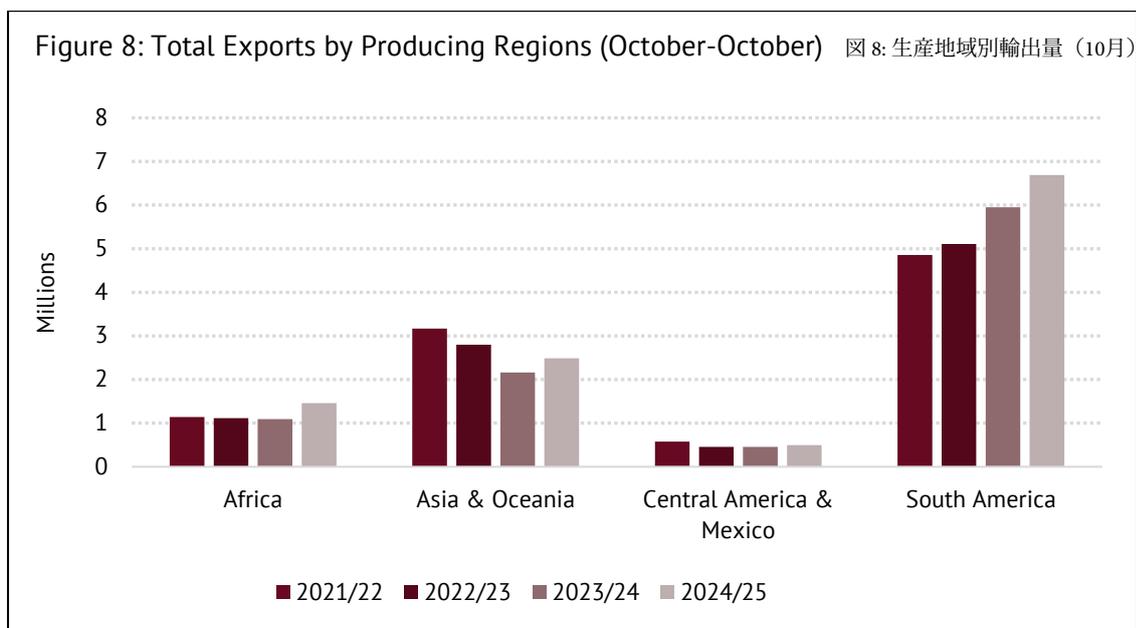
ブラジルナチュラルの2024年10月生豆輸出量は418万袋で、2023年10月の372万袋に対して12.1%増加した。このグループの輸出量が400万袋の水準を超えたのはこれが初めてであり、それを牽引したのはブラジルナチュラルの最大の生産国かつ輸出国であるブラジル、およびエチオピアだった。ブラジルの2024年10月の輸出量は365万袋で、これは2023年10月の輸出量338万袋に対して8.1%増加している。

ロブスタの2024年10月の生豆輸出量は311万袋で、2023年10月の256万袋に対して21.6%増加した。2桁増加の主因はブラジルとインドネシアで、両国の合計輸出量は2023年10月の104万袋と比較して2024年10月は46.3%増の152万袋だった。この2つの生産国でロブスタ全体の輸出量増加の86.7%を占めている。ただし、増加率が大きい背景には、2023年10月の輸出量が7.9%の減少だったことのベース効果（反動）がある。当時の輸出量は256万袋であり、比較として、2018年から2022年の10月の平均輸出量レベルは291万袋であった。その結果、生豆輸出量全体に占めるアラビカのシェアは、2023年10月の70.2%から2024年10月には68.7%に減少している。



地域別のコーヒー輸出量 - 全形態

アジアおよびオセアニア地域の2024年10月のコーヒー輸出量は249万袋で、前年同月に対して15.2%増加した。この増加を牽引したのはインドネシアで、2024年10月の同国輸出量は2023年10月の74万袋から42.0%増加して105万袋となり、現在4か月連続の増加を記録している。増加の要因としては2024/25年度クロップからの新穀の供給が可能になったことがある。一般的に、インドネシアでは西ジャワからアラビカの収穫が始まり、続いて東ジャワとスラウェシが続く。その後、5月に南スマトラでロブスタの収穫が始まり、6月にはジャワ、7月にはフローレスが加わる。7月と8月にはフローレスでアラビカの収穫が始まり、最後に10月には北スマトラとアチェでの収穫が始まる。（インドネシアの現地コーヒー年度は4月～3月）アジア太平洋地域最大のコーヒー生産国および輸出国であるベトナムは、2024年9月の0.1%増に続き、10月は輸出が3.3%増となり、昨年度のコーヒー年度の終わり方と似た形で新しいコーヒー年度を迎えた。ベトナムにとって2か月連続の輸出量増加は、7か月連続した減少の後、同国の輸出低迷が底を打ったことの兆候かもしれない。しかし、2024/25コーヒー年度クロップからの新たな供給開始とともに始まることが予想される輸出量回復は、「V」字型でなく「U」字型になるかもしれない。11月21日、収穫作業の20%が完了したことが報告されている。



アフリカ地域の2024年10月の輸出量は146万袋で、2023年10月の111万袋から31.9%増加した。エチオピアは2024年10月のこの地域の成長の主な原動力であり、原産地の輸出量は2023年10月の37万袋と比較して62.4%増加し60万袋となった。この地域の輸出量増加を牽引したのはエチオピアで、2024年10月の同国輸出量は2023年10月の37万袋から62.4%増の60万袋に増加した。これはエチオピアにとって11か月連続の増加であり、これまでと同様に、輸出量の増加理由としては、主に2022/23コーヒー年度に発生した物流/契約上の問題が解決したことによるベース効果（反動増）の結果である。輸出量の増加率は2桁後半で、2023年12月から2024年10月までの増加率は93.2%だった。しかしながら、輸出の絶対量を見ると別の要因が作用していることも分かる。2024年1月から10月までの月次平均輸出量は53万袋で、暦年10か月としては過去最高を記録した。一方、これまでの最高水準であった2021年1月から10月までの月次平均輸出量は38万袋であったことから輸出の絶対量が大きく増加している。

アザーマイルドは2021/22コーヒー年度を通して価格上昇圧力を受け、2020/21年度の178.97セントに対し、2021/22年度の年間平均価格は264.04セントだった。他の内部要因と相まって、国内のコーヒー購入者がチェリーを高価格で購入してきたが、2022年10月を境に価格上昇圧力は終了し、アザーマイルドは213.85セントまで下落して、2022/23年度終わりまでに183.52セントまで下落している。この時期に在庫となったコーヒー豆が、少なくとも1年以上を経て、現在の価格高騰に後押しされて国際市場に供給されている。

南米地域の2024年10月の輸出量は前年同月に対して12.4%増加して669万袋だった。これは2020年11月に記録した過去最大の輸出量657万袋を上回り、月次の輸出量としては最大だった。ブラジルが輸出量増加を牽引し同国輸出量は2023年10月の437万袋から2024年10月は494万袋へ13.2%増加した。今回のブラジルの2024年10月の輸出量は、2020年11月の輸出量477万袋を上回る過去最大の水準だった。コロンビアもこの地域の二桁増加の重要な要因であり、その輸出量は2023年10月の91万袋から15.0%増加して105万袋となった。輸出量の増加は、生産量の急激な増加によって促進されており、同国生産量は2023年10月の116万袋から2024年10月には15.7%増加して134万袋だった。

メキシコおよび中米地域の2024年10月の輸出量は50万袋で、2023年10月の46万袋に対して8.8%増加した。メキシコは地域の輸出増加を牽引しており、2024年10月の輸出量は2023年10月の19万袋から27.2%増加して24万袋だった。メキシコの増加輸出量は地域全体の増加を上回る125.8%を占める。メキシコおよび中米地域の輸出増加率が一桁に止まったのはグアテマラによるもので、同国の2024年10月の輸出量は2023年10月の12万袋から27.8%減の8万7100袋だった。

形態別のコーヒー輸出量

ソリュブルコーヒーの2024年10月総輸出量は112万袋で2023年10月の102万袋から10.3%増加した。

コーヒーの総輸出に占めるソリュブルコーヒーのシェアは、2024年10月は10.1%で2023年10月の10.5%から減少した。ブラジルの2024年10月のソリュブルコーヒー輸出量は37万袋で世界最大である。

焙煎豆の2024年10月の輸出量は59,539袋で前年同月の59,801袋に対して0.4%減少した。

Figure 9: Total Exports by Form (October-October) 図 9: コーヒー形態別輸出量 (10月)

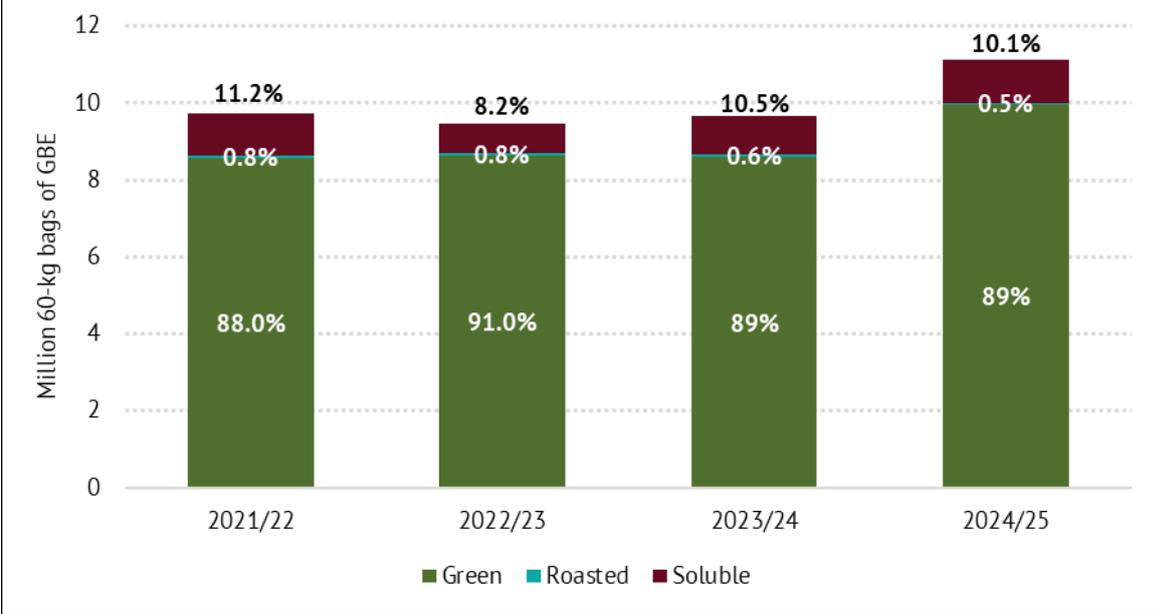


表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

| | ICO Composite | Colombian Milds | Other Milds | Brazilian Naturals | Robustas | New York* | London* |
|--|---------------|-----------------|-------------|--------------------|----------|-----------|---------|
| Monthly averages | | | | | | | |
| Dec-23 | 175.73 | 210.68 | 210.76 | 185.23 | 135.47 | 186.67 | 123.91 |
| Jan-24 | 176.41 | 205.62 | 203.30 | 179.32 | 148.47 | 183.06 | 135.84 |
| Feb-24 | 182.04 | 209.53 | 208.78 | 186.74 | 153.23 | 185.37 | 142.43 |
| Mar-24 | 186.38 | 210.26 | 208.85 | 185.76 | 165.84 | 184.59 | 148.53 |
| Apr-24 | 216.89 | 241.80 | 239.73 | 218.77 | 193.65 | 217.97 | 176.04 |
| May-24 | 208.38 | 233.50 | 232.11 | 209.78 | 184.97 | 208.86 | 165.11 |
| Jun-24 | 226.83 | 250.39 | 248.39 | 229.25 | 204.30 | 226.47 | 182.82 |
| Jul-24 | 236.54 | 257.82 | 257.10 | 239.70 | 214.72 | 235.15 | 193.93 |
| Aug-24 | 238.89 | 263.67 | 261.38 | 242.15 | 214.69 | 239.29 | 197.81 |
| Sep-24 | 258.84 | 279.27 | 278.52 | 257.24 | 241.93 | 254.43 | 225.13 |
| Oct-24 | 250.56 | 277.10 | 276.82 | 255.85 | 221.93 | 250.62 | 207.11 |
| Nov-24 | 270.72 | 306.21 | 304.98 | 285.59 | 226.11 | 277.04 | 214.43 |
| % change between Oct-24 and Nov-24 | | | | | | | |
| | 8.0% | 10.5% | 10.2% | 11.6% | 1.9% | 10.5% | 3.5% |
| Volatility (%) | | | | | | | |
| Oct-24 | 11.0% | 11.2% | 11.4% | 12.1% | 11.4% | 12.7% | 13.5% |
| Nov-24 | 9.5% | 9.7% | 9.9% | 10.5% | 10.1% | 11.0% | 12.0% |
| Variation between Oct-24 and Nov-24 | | | | | | | |
| | -1.5 | -1.5 | -1.5 | -1.6 | -1.3 | -1.7 | -1.5 |

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

| | Colombian Milds Other Milds | Colombian Milds Brazilian Naturals | Colombian Milds Robustas | Other Milds Brazilian Naturals | Other Milds Robustas | Brazilian Naturals Robustas | New York* London* |
|---|--------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|-------------------------|--------------------------------|----------------------|
| Dec-23 | -0.08 | 25.45 | 75.21 | 25.53 | 75.29 | 49.76 | 62.77 |
| Jan-24 | 2.32 | 26.29 | 57.15 | 23.98 | 54.83 | 30.85 | 47.22 |
| Feb-24 | 0.75 | 22.80 | 56.30 | 22.05 | 55.56 | 33.51 | 42.94 |
| Mar-24 | 1.41 | 24.50 | 44.42 | 23.09 | 43.01 | 19.92 | 36.06 |
| Apr-24 | 2.07 | 23.03 | 48.14 | 20.96 | 46.07 | 25.11 | 41.93 |
| May-24 | 1.39 | 23.72 | 48.53 | 22.33 | 47.14 | 24.81 | 43.74 |
| Jun-24 | 2.00 | 21.13 | 46.08 | 19.13 | 44.08 | 24.95 | 43.65 |
| Jul-24 | 0.72 | 18.12 | 43.10 | 17.40 | 42.38 | 24.98 | 41.21 |
| Aug-24 | 2.29 | 21.53 | 48.98 | 19.24 | 46.69 | 27.45 | 41.48 |
| Sep-24 | 0.75 | 22.03 | 37.34 | 21.28 | 36.60 | 15.31 | 29.30 |
| Oct-24 | 0.28 | 21.25 | 55.17 | 20.97 | 54.89 | 33.92 | 43.50 |
| Nov-24 | 1.24 | 20.62 | 80.10 | 19.38 | 78.87 | 59.48 | 62.60 |
| % change between Oct-24 and Nov-24 | | | | | | | |
| | 341.2% | -3.0% | 45.2% | -7.6% | 43.7% | 75.4% | 43.9% |

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

| Coffee Year | 2018/19 | 2019/20 | 2020/21 | 2021/22 | 2022/23 | 2023/24* | % change |
|-------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| PRODUCTION | 169.8 | 168.4 | 170.8 | 168.0 | 168.2 | 178.0 | 5.8% |
| Arabica | 99.5 | 96.4 | 100.6 | 92.3 | 94.0 | 102.2 | 8.8% |
| Robusta | 70.3 | 72.0 | 70.3 | 75.7 | 74.2 | 75.8 | 2.1% |
| Africa | 18.5 | 18.5 | 19.2 | 19.3 | 17.9 | 20.1 | 12.1% |
| Caribbean, Central America & Mexico | 21.3 | 19.2 | 19.7 | 18.9 | 19.2 | 18.7 | -2.5% |
| South America | 81.9 | 81.1 | 83.9 | 77.6 | 81.3 | 89.3 | 9.8% |
| Asia & Oceania | 48.1 | 49.6 | 48.0 | 52.2 | 49.8 | 49.9 | 0.3% |
| CONSUMPTION | 171.2 | 168.6 | 169.9 | 176.6 | 173.1 | 177.0 | 2.2% |
| Exporting Countries | 52.5 | 52.2 | 53.1 | 54.4 | 55.1 | 56.5 | 2.6% |
| Importing Countries (Coffee Year) | 118.6 | 116.4 | 116.8 | 122.2 | 118.1 | 120.5 | 2.1% |
| Africa | 11.9 | 12.1 | 13.0 | 12.9 | 12.2 | 12.5 | 2.6% |
| Asia & Oceania | 39.9 | 40.1 | 42.2 | 44.2 | 44.5 | 45.7 | 2.7% |
| Caribbean, Central America & Mexico | 5.8 | 5.8 | 5.9 | 6.0 | 6.0 | 6.1 | 2.3% |
| North America | 31.8 | 30.6 | 30.2 | 31.3 | 29.8 | 30.9 | 3.8% |
| South America | 26.3 | 26.0 | 26.4 | 27.0 | 27.5 | 28.0 | 1.6% |
| Europe | 55.5 | 54.0 | 52.2 | 55.2 | 53.1 | 53.7 | 1.1% |
| BALANCE | -1.3 | -0.2 | 0.9 | -8.6 | -4.9 | 1.0 | |

*preliminary estimates

表 4: 輸出国の総輸出量

| | Oct-23 | Oct-24 | % change | Year to Date Coffee Year | | |
|--------------------|--------------|---------------|--------------|--------------------------|---------------|--------------|
| | | | | 2022/23 | 2023/24 | % change |
| TOTAL | 9,672 | 11,132 | 15.1% | 9,672 | 11,132 | 15.1% |
| Arabicas | 6,637 | 7,508 | 13.1% | 6,637 | 7,508 | 13.1% |
| Colombian Milds | 991 | 1,231 | 24.3% | 991 | 1,231 | 24.3% |
| Other Milds | 1,632 | 1,744 | 6.8% | 1,632 | 1,744 | 6.8% |
| Brazilian Naturals | 4,014 | 4,533 | 12.9% | 4,014 | 4,533 | 12.9% |
| Robustas | 3,035 | 3,624 | 19.4% | 3,035 | 3,624 | 19.4% |

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available upon subscription

表 5: ニューヨーク先物市場とロンドン先物市場の認証在庫

| | Dec-23 | Jan-24 | Feb-24 | Mar-24 | Apr-24 | May-24 | Jun-24 | Jul-24 | Aug-24 | Sep-24 | Oct-24 | Nov-24 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| New York | 0.28 | 0.27 | 0.35 | 0.63 | 0.64 | 0.84 | 0.86 | 0.87 | 0.91 | 0.87 | 0.91 | 0.95 |
| London | 0.57 | 0.48 | 0.40 | 0.49 | 0.63 | 0.78 | 0.97 | 0.99 | 1.01 | 0.74 | 0.66 | 0.65 |

In million 60-kg bags